

教育方針 宮崎県教育基本方針および宮崎県人権教育基本方針に基づき、郷土及び国際社会の発展に寄与すべく、校訓「克己求道」の精神のもと、「地域に開かれ信頼される専門高校」として、学校全体の教育活動を通し、「深い専門性と高い人間性」を備えた生徒、すなわち、文武一体となった生徒の育成を目指す。		【学校関係者評価のポイント】 1 自己評価の項目や指標は、適切に設定されているか。 2 自己評価の結果は、指標等をもとにした妥当なものであるか。 3 自己評価の結果を踏まえた成果と改善策は適切であるか。				
本年度の重点目標と具体的取り組み (1) 基礎学力の向上と専門教育の深化 ① 学習意欲を高め、基礎学力の定着を図る。 ② 専門教育の深化を図り、ビジネス教育の推進を図る。 ③ 校内外研修へ積極的に参加し、授業力の向上を図る。 ④ キャリア教育を推進し、希望進路の達成を図る。 ⑤ 資格取得を推進し、資格を活用した進路指導の充実を図る。 ⑥ 本校における教育課題を明らかにし、その課題解決に努める。 (2) 「実践力」の育成 ① 基本的な生活習慣の確立を図り、自立心・忍耐力の育成に努める。 ② 立腰・黙想に主体的に取り組ませ、集中力の育成に努める。 ③ 清掃活動に取り組む、自主性の育成に努める。 ④ 学校行事やホームルーム活動等を通して、協調性・責任感の育成に努める。		⑤ 部活動や学校行事等を通して自己の鍛錬と個性の伸長を図り、豊かな人間性の育成に努める。 (3) 命と心の教育の充実 ① 命を大切に教育を推進する。 ② 危機管理、防災対策に組織的に取り組み、生徒の安全を図る。 ③ 読書や体験活動を通して豊かな心の育成に努める。 ④ 面談やアンケートを計画的に実施し、教育相談体制を充実させるとともに、関係機関との連携を図る。 (4) 広報活動とPTA活動の充実 ① 広報活動を充実させ、保護者・地域との信頼関係作りを努めるとともに、中学校への積極的な情報提供を図る。 ② 保護者のライデンスクール加入を促進し、連絡体制の強化を図る。 ③ 創立100周年(平成31年)に向け準備委員会を発足させ、同窓会との連携を図る。				
4 段階評価		4：十分達成している 3：概ね達成している 2：検討の余地がある 1：不十分である				
重点目標	評価項目	具体的方策または具体的指標	成果と課題および改善策等	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価コメント
1 基礎学力の向上と専門教育の深化	確実な基礎基本の定着と学力向上 (教務部)	①各教科と連携し、日々課題や週末課題等を出し、自宅学習の充実を図る。 ②各学年と連携し、毎日自宅学習(ノート1ページ)のノルマを課し、学習の習慣を身につけさせる。 ③1・2年生は「文字力テスト」3年生は「一般常識テスト」を行い基礎学力の向上を目指す。(週1回) ④定期テストで学習内容の定着を確認し理解不足の生徒に対して指導・支援を行う。特に、定期考査における成績不振者については特別学習指導を行い解消に向けて取り組む。	①課題の出し方も復習のみならず予習に力を入れさせ、より生徒の学力向上に努めていきたい。 ②正副担任の点検のおかげで、毎日自宅で学習する習慣が身につくようになった。今後は、自宅学習の内容(質)が上がるような手立てを考えたい。 ③各学年とも意欲的に取り組んでおり、平均点も高い水準を維持している(30点満点で平均点28点以上:「参考資料」参照)。今後は、学んだことを実生活に生かしていく手立てを考えていきたい。 ④特別学習指導の結果、成績不振が解消した生徒が大半であった(1学期40名から8名、2学期94名から17名)。複数科目欠点の生徒に対しては、通常より早い段階から指導を始めた。今後も、その場だけに終始しないよう粘り強い指導が必要であると感じる。家庭での学習も不可欠であるので、家庭とも連携をより一層図りたい。	2	3 3 3 3 2 3 2 3 2	○文字力テスト、常識テスト、特別学習指導等を見ても3で適当と思う。2にする理由は何か示していただきたい。 ○毎日の自宅学習の習慣は大切である。成績不振の解消にもつながると思うので継続して欲しい。 ①②本人のやる気の問題と思うので、自宅学習の習慣化には地道の取り組みしか方法がないのではと思う。 ③高い水準を維持しているのは、日頃の積み重ねの結果と思う。この結果を実生活に生かしていけるよう是非お願いしたい。 ④早め早めの対応が成績不振解消に効果を上げたものと思う。家庭との連携も必要。是非お願いしたい。 ○部活動で疲れて帰ってきた後、夜遅くまで宿題やテスト、検定の勉強をがんばっている姿をよく見かける。高校生の時しか味わえないことなので、本人は大変だろうが「将来役に立つガンバレ!」と声をかけている。 ○学校の工夫がよく考えられ、指導の手立てをされていることがうかがえる。まだまだやれることがあるのではないかと現状に満足せず、新しい手立てを思っている自己評価だと思う。今後とも課題改善策等の検討をお願いしたい。 ③定期的なテストの実施で、継続することの習慣づけが生徒に対してできていると思われる。文字力テストでは安定して満点に近い点数が結果として出ており、社会に出てすぐ表に出る基礎学力・国語力の向上に役立つと思う。 ④特別指導学習において成績不振が解消された生徒が大半とのことで、生徒に合わせたあきらめない指導の様子が目に見える。 ○全般に成果が挙がっている印象を持つ。自己評価が「2」のため評価を「2」としたが、「3」に近い「2」の評価である。自己評価「2」に合わせ評価を「2」とした。 ①課題の量はちょうど良いのではないかと。予習の習慣が宮商生はあまりないと思うので、教師が「次は〇〇までやる予定」とか指示をすれば、生徒は次はこの辺りまで授業を行うのかと目安にもなるのでは? ②教師が自宅の内容をある程度「こんなやり方もある」と例を出し、指導すると生徒も参考になるのではないかと。と思う。 ③「文字力テスト」等の小テストはとても良いと思う。漢字などは社会出ても使うので、是非継続して欲しい。 ④定期テスト前は我が子も何日も前から準備をしていた。赤点を出さないためには、一人一人の事前準備がとても大事だと思う。クラスなどで「もうすぐテスト」という気運も高ければ、自主的に準備する生徒が増えると思う。 ②学習習慣を身につけさせることは良いと思う。だがその内容が「ノート1ページ」は、費用は手間の軽減にはなると思うが本当にその方法が良いのかどうかは成果を見ながら内容を変えていってもいいのではと思う。 ③パソコン、スマホの普及で漢字力が下がっているの、文字力テストを継続実施することは良いと思う。 ④特別学習指導は、成績底上げに大変役に立っていると思われる。塾に行けない子達へのサポートにもなっていると思われる。
				2. 7		

		<p>②検定前の特編授業、夕課外の実施</p> <p>③2年生における習熟度授業(財務会計、原価計算)の実施</p> <p>④経営情報科2年次からのコース制の導入</p>	<p>を備えた学力を身に付けさせていきたい。情報の分野は、1年次からの朝課外とともに、経営情報科が2年次からのコース制を導入したことによる効果が徐々に表れている。</p> <p>②1月簿記検定前には、1・2年生を対象に検定前5日間特編授業を実施し、試験問題(90分)に対応した指導ができた。</p> <p>③学科ごとに習熟度授業を実施し、生徒の実態に応じたクラス分けを行い学習指導を行っているが、今年度前期は合格率が低下した。指導の在り方を検証し、効果的な指導方法を協議し2学期以降実践している。6月原価計算合格率27.2%(昨年39.7%)11月財務会計32.1%(昨年26.1%)</p> <p>④急速な情報化の時代に対応するために、高い情報処理能力を育成し、高度な資格を取得する「基本情報コース」と幅広い学習を行い全般的な内容を学習する「マーケティングコース」に希望制でコース分けを行い、高度資格取得朝課外と連携させた内容で取り組んだ。(国家試験等の合格状況は上記①)</p>	3	<p>うに「部活動が思い切りできる」という大切なテーマもあり、宮商生の勉強と部活の両立、仲間や先生とのコミュニケーションなどを通した明るい高校生活というバランスの魅力を思えば、十分に指導効果は出ていると感じる。③についても、合格率の低下から対策を講じ実践されている。</p> <p>①全般に成果が挙がっている印象。③に記述されている「指導の在り方の検証」が、1月の財務会計合格率の上昇に繋がっているのであれば、素晴らしい「取り組みと成果」と評価できる。</p> <p>①日商簿記の合格者が少ないことに驚いた。より高度な内容が求められているのかと思う。</p> <p>②簿記検定合格に向けての熱が伝わる。とても良いと思う。</p> <p>③会計・原計は得意・不得意が大きいと思うので、習熟度別の学習は生徒のためにも続けて欲しい。</p> <p>④経営情報科のコース別の学習は、目指すところが生徒によっても違うと思うので、より選択肢が増えて良いと思う。</p>
	<p>(英語科)</p>	<p>①英語検定の積極的受験を促し、高度資格取得を支援する。</p> <p>②大学入試改革に向けた授業改善を行う。</p> <p>③対外的な活動に積極的に参加させる。</p>	<p>①実用英語検定の合格者は現在(第3回結果待ち)、2級16名(昨年同時期17)、準2級29名(同上44名)である。今年度は昨年度に引き続き準2級の受験者が減少した結果合格者数が減った。一方で2級では前年とほぼ同数の合格者を出すことができた。2次試験の合格率は9割以上と非常に高い。1次試験合格の力をいかにつけるかが課題である。</p> <p>②1、2年生は全員がGTECを受験した。大学入試改革に伴う新テスト対策として、授業改善も行った。授業でライティングを取り入れたり、全学科でパフォーマンステストを実施したり、生徒が学んだことを発信する場を意識して設けた。能力の個人差が大きいので、苦手な生徒へのアプローチが課題である。</p> <p>③スピーチコンテストや作文コンテスト、プレゼンテーションコンテストへの参加など対外的な活動にも積極的に生徒を参加させた。生徒の持つ力を外で発信できる場をもっと設けたい。</p>	2	<p>①今以上に英語力が必要とされる時代になると思われる。積極的な受験を促して欲しい。</p> <p>②大学入試改革への対応は、是非お願いしたい。</p> <p>③対外的な活動に参加することは、準備などの努力が必要であり、それが自信にも繋がると思われる。今後とも生徒の能力を発信できる場を増やしていく努力をお願いしたい。</p> <p>○時代に合わせた英語教育の取組をされていると思うが、試験のための英語に加え、話せる英語(日本人は発音が日本語っぽ過ぎる傾向があることなどの改善)のための授業は、英会話教室等を参考に、苦手意識を持たせない工夫が必要と思う。</p> <p>○取組実績は良好な印象。</p> <p>○基礎力診断テストや検定の結果はやや不芳であり、「習熟度授業」(上欄の商業科③)に関して行われた「指導の在り方の検証」のようなことを検討する余地があるのではないかと。</p> <p>①実用英検は英語が苦手な生徒に対しては3級受検でもOKにして欲しい。</p> <p>②高校でも習熟度別とかできないものかと思う。</p> <p>③実社会でも少なからず英語を使う機会があると思うので、外での英語を使う機会を設けると良いと思う。</p> <p>○受験や検定のための英語も大切だが、③にあるように、実際の現場でインバウンド客と話す機会を設けるなど実践的な機会も欲しいと考える。また、飲食店のメニュー表の英語バージョンを作る、旅館の表記を英語で考える、などの実習も身になると思う。実際の現場ではそのようなスキルが求められている。</p>
2	<p>実践力の育成</p> <p>基本的生活習慣の確立 (生徒指導部)</p>	<p>①規律・礼節を遵守させることで、じりつ(自律と自立)した社会人を前提とした人づくりに努める。</p> <p>②日常の容儀指導や生活態度に関して各学年と協力・連携し、生徒指導票を発行される生徒の減少に努める。</p> <p>③交通ルールの遵守と交通事故減少に向けて、交通安全教育の充実や啓発に努める。また、登下校指導の充実を図り、生徒の安全指導に努める。</p>	<p>①日常の常時指導の中で、あいさつの徹底や立ち振る舞いについての教育を行っている。その際に表情や言葉遣いについても指導を行い、社会に出た際に他者とのコミュニケーションが図れ、即戦力として活躍できるような指導を実践している。</p> <p>②生徒指導票での指導を受ける生徒は、年々減少傾向にある。今年度は現在まで特別指導者は13名。全体的には落ち着いた雰囲気である。</p> <p>③学校近辺の危険な場所をはじめ、朝の立ち番指導や全校集会・学年集会、放送等を通じて、交通マナーに関する指導を行っている。生徒の意識も少しずつではあるが高くなっていくが、自転車と車の接触事故が約14件発生した。保護者との合同指導も年3回定期的に行っているが、さらに工夫していきたい。</p>	3	<p>○交通事故は毎年気になる。高校生はヘルメットの着用がないので事故の報告を聞くだけでも心が痛む。学校や家庭においても十分指導されていると思うが、企業や自動車学校等が開催している「高校生向けの安全講習会」等を通して、交通ルールの再確認をするとともに、動画や実演を見る等すれば、少しでも意識が変わっていくのではないかと。</p> <p>○規律・礼節の遵守は、社会生活の基本であり、その人となりを判断する基準にもなる。学校の役割も大きいと思う。今後とも、その指導をお願いしたい。</p> <p>○生徒のあいさつは素晴らしい。</p> <p>①について、素晴らしい指導内容と思う。高校は客観性において、まだ敏感でないところもあると思うが、大人からの細かい指導(特に社会に出て表情や言葉遣いには先輩には指導しづらいことも)は、後で必ず指導してもらってよかったと感じる部分だと思う。</p> <p>○全体的に落ち着いた雰囲気というのは、校内での生徒の明るい挨拶などから部外者でも感じ取れるほどである。</p> <p>○自転車と車の接触事故において、原因は友人との会話に夢中であつたり、よそ見もあると思うが、大半は時間に間に合わないなどの慌てから起こることも多いと考えられるので、書かれているように合同指導も継続しながら、1年次から自動車学校教官などを迎えての講話を聞いてもらうのもよいのではないかと(免許を取る頃には逆の立場で加害者となり得ることから、自然に自転車運転の注意点が身につく)。</p>

		い。		<p>3 ○指導活動が着実に実施されており、成果に繋がっている印象。</p> <p>3 ①社会で「あいさつ」は最初に取りうるコミュニケーションだと思っているので、是非徹底させて欲しい。</p> <p>②容儀等は身だしなみに通ずるので検査の時だけでなく毎日きちんとしておく必要があると思う。</p> <p>③自転車も一歩間違えば加害者となることがある。宮商は自転車で登校する生徒が多いので指導はありがたい。</p> <p>3 ②無断でというのは悪いことかとは思いますが、その事情や内容によく耳を傾けて欲しいと個人的に思う。私自身は高校時代のアルバイトがその後の社会生活に大変役に立ったので。</p> <p>3. 1</p>
立腰・黙想への主体的な取り組み (生徒指導部)	<p>①毎朝8時18分から音楽を流して実施し、各クラスの副担任が指導をすることで、朝の落ち着いた雰囲気作りに努める。</p> <p>②立腰の姿勢を取り、黙想を行うことで集中力を高める。朝の段階で行うことで、学校生活の意義や今日の目標などを真剣に考える機会になるよう努める。</p>	<p>①全体的に定着してきており、朝の落ち着いた雰囲気ができている。今年度は各クラスの体育委員が呼びかけを行っている。</p> <p>②各クラスの副担任が積極的に関わり、姿勢も良くなり効果が上がってきている。</p>	3	<p>3 ○立腰黙想はとても良い事である。</p> <p>3 ○自分を見つめ直すよい機会になっていると思う。</p> <p>3 ○継続してお願いしたい。</p> <p>4 ○美しい姿勢は社会に出て周りからの印象や本人の自信などに大きく繋がると思われ、宮商生の天入っぽく落ち着いた印象は、こういった習慣からもつくれるのだと納得した。</p> <p>3 ○着実に成果が挙げられている印象。副担任の「指導」から体育委員の「呼びかけ」に移行した今年度も、定着度合いが維持(向上)されていることは、大きな成果と評価できるのではないかと。</p> <p>3 ○時間に余裕を持つことにつながる取組だと思う。姿勢を良くすることもやる気に繋がるので是非続けて欲しい。</p> <p>3</p> <p>3. 1</p>
清掃活動と美化意識の醸成 (環境美化部)	<p>①各清掃場所にリーダーを作り、リーダー研修を行って生徒の自主的清掃活動を促す</p> <p>②清掃の取組が特に良い集団を積極的に顕彰する評価を行う。</p> <p>③環境美化委員会を活性化・充実化するために、清掃強化週間の清掃チェック、ゴミ分別、持ち込み禁止を徹底し、クラスの美化点検を実施する。</p> <p>④園芸委員によるHR花壇作りを積極的に行うため、美化委員会の活動を充実させる。</p> <p>⑤防災対策委員会による防災訓練を計画的に実施し、避難の心構えを身につけさせるとともに、避難経路等の周知徹底を図る。</p>	<p>①各清掃場所リーダーに対する事前指導や事後指導をしっかり行うことで、生徒による自主的清掃活動に改善が見られた</p> <p>②③清掃強化週間の清掃チェックおよび場所ごとの徹底ランキング、達成率85%以下の場所のやり直しなどに取り組んだ。一定度の成果はあったと思われるが、取組の差や評価の仕方に課題が見えてきたため、次年度改善したい。</p> <p>④園芸委員会がしっかり役割を果たしたため、手際よい作業で計画的な花壇の管理や用具点検等を行うことができた。</p> <p>⑤防災訓練や職員研修などを行った。また、研修会にも参加した。避難方法に改善の必要性を感じている。</p>	3	<p>3 ○掃除は行き届いていると思う。</p> <p>3 ○学校がきれいであることは、生徒の生活態度にも影響してくると思う。今後とも生徒の意識を高めて、充実して欲しい。</p> <p>3 ⑤繰り返しやるのが重要と思われるので、毎回工夫を重ねながら、これからも続けて欲しい。</p> <p>3 ○学校生活でいろんな役割を持つことは、自主的な行動、言動に通じると思う。チェックし、アクションに繋げることが出来ており、防災対策委員会の活動も計画的な実施がされているとはすばらしい。</p> <p>3 ○全般的に着実に取り組まれている</p> <p>⑤の「避難方法に完全の必要性を感じている」は、活動がもたらした新たな課題であり、取組みの成果として高く評価したい。全校一体となり、必要があれば専門家も交えて、早急に改善策を構築することが望まれる。</p> <p>3 ①チェック機能が働くのでリーダーを配置するのは良い取組だと思う。</p> <p>②③ランキング等はやる気を起こすのに良い方法だと思う。</p> <p>④花があることで美意識が生まれ、より良くきれいにしようという思いが出ると思うので続けて欲しい。</p> <p>⑤宮商は近くに川があり土地も低いので水害に見舞われた時が大変だろうと思う。</p> <p>3</p> <p>3. 0</p>
部活動の活性化 (生徒指導部)	<p>①県高校総体団体優勝、8競技以上を目指す。</p> <p>②高校野球甲子園出場を目指す。</p> <p>③全国大会で上位入賞を目指す。</p> <p>④県高校文化連盟主催の高総文祭において上位入賞を目指す。</p> <p>⑤商業系の各種大会・競技会において上位進出を目指す。</p>	<p>①県高校総体では、団体優勝が6競技、団体準優勝が2競技、団体3位が3競技であった。</p> <p>②県高校野球甲子園予選は2回戦敗退であった。</p> <p>③全国インターハイではカヌー部女子が団体3位。ペアで2位と3位入賞、弓道部が団体4位の成績であった。</p> <p>④県高総文祭では、3つの部が優勝し全国高総文祭の出場権を獲得した。</p> <p>⑤商業関係の部では、ITソリューション、珠算電卓部が優勝し、簿記部が準優勝であった。九州大会・全国大会に出場した。</p>	3	<p>3 ○「休み」を与える等今後の取組を知りたい。</p> <p>3 ○先生の熱心な指導あっての結果であり感謝したい。</p> <p>3 ○それに至るまでの努力やお互いの絆などが、人間形成に役立つものと思われる。結果も大事だが、そういう面での指導もこれらもお願いしたい。</p> <p>3 ○優秀な部活動が多く、大変喜ばしいことだと思う一方、保護者の金銭的な負担を心配してしまう。</p> <p>3 ○高校野球については、競技校が私立の強豪が多いだろうから、宮商の男子の比率や授業との両立を考えると、努力はされたのだと思う。運動部・文化部どちらにおいても授業をおろそかにすることなく、自身の持てる力をもって精一杯の活動と成長があり、他者を尊重し、チームワークや専門スキルを身につけることができた経過は評価されるべきだと感じる。</p> <p>3 ○目標に未到達の種目もあるが、全般的に素晴らしい成果を挙げていると評価できる。自己評価に合わせ「3」としたが「4」に近い「3」評価。</p> <p>3 ①優勝している(狙える)部活とそうでない部活との差を感じる。部活動の底上げができないものかと思う。</p> <p>②野球部も1年生が少ないと聞いているので、まずは人数を増やすことからと思う。</p> <p>③カヌー・弓道とも高校から始めている人が多いと聞いているので、そこをもっとアピールしても良いと思う。</p> <p>④文化部も素晴らしい成績を残しているものをもっと発信してほしい。</p> <p>⑤新聞等でも活躍を見たことがあるのでこのまま頑張ってもらいたい。</p> <p>3</p> <p>3. 0</p>

	<p>学校行事やホームルーム活動の充実 (生徒指導部)</p>	<p>①生徒会役員を中心に学校行事の企画・運営を行う。 ②専門委員会の委員長を中心にルール決めや活動内容を決めて積極的に活動を行う。</p>	<p>①体育大会、文化祭、クラスマッチ等の学校行事を生徒会が中心となって企画や運営を行って成功に導いている。 ②12の専門委員会が活動している。それぞれ毎月1回の専門委員会の中で活動の提案を行ったり、実際の活動について話し合いを行い、各クラスに下ろして積極的な活動につなげている。</p>	3	<p>3 4 3 3 3 3 3 4 3</p> <p>○体育大会・文化祭・クラスマッチ等生徒が前向きに取り組みがらんでいる姿を見ることが出来た。 ○任せることで生徒達の自信に繋がり、また学校生活の充実にも繋がると思うので、これからも見守っていただきたい。 ○生徒の積極性が学校全体の明るい活気のある雰囲気を作り出している。 ○先述したが学校生活でいろんな役割を持つことは、自主的な行動、言動に通じ、企画・運営は進学・就職の良い予行練習だと思う。リーダーシップの取り方や組織で動くことのポイントをこれからも学んで欲しい。 ○素晴らしい成果を挙げている。自己評価に合わせ「3」としたが「4」に近い「3」評価。 ○体育大会や文化祭等とても楽しませてもらった。生徒が主体となって積極的に活動している様子が見られた。</p> <p>3. 2</p>
3	<p>命を大切にす学校保健と安全指導の充実 (保健部)</p> <p>命と心の教育の充実</p>	<p>①保健指導・保健教育を充実させ、自主的に健康・安全管理のできる生徒を育成する。 ②悩みを抱えた生徒に対し、関係職員と連携を図りながら問題解決に努める。</p>	<p>①定期健康診断の事後措置を徹底し、治療の必要な生徒へは健康管理の大切さを根気強く指導した。結果、受診率は上がってきている。また、今年度も熱中症対策に重点的に取り組み、体育科とも連携しながら生徒へ度重なる指導を行った。結果は猛暑であったことから熱中症発生の発生件数は増えたが、軽症で済んだ。今後とも指導に取り組んでいきたい。 ②悩みを抱えた生徒の早期発見に努め、学級担任や教育相談部とも連携を密にし、解決に向けて取り組んだ。今後も生徒理解に努め、心に寄り添う支援を行っていきたい。</p>	3	<p>3 3 4 3 3 3 3 3 3</p> <p>○早期発見等の方法等を知りたい。 ○悩みを抱えた生徒への早めの対応をお願いしたい。 ○保健日より小中学校までの内容とは違って、熱中症や食事についてもとても詳しく書かれてあり良い。 ①健康の大切さを、若いうちに是非教えておいて欲しい。 ②内面的なものは、表に出にくい分だけ対応が難しいと思われるが、地道でも粘り強い取組をお願いしたい。 ○自分を大切にできる人は他人のことも大切にできる。今の時代、特に若者はフィジカルな悩みより、メンタルな悩みにどう対処できるかが、職業人人生を有意義なものにできるかに係っていると思う。②の心に寄り添う支援は、自分の心との付き合い方などの図書を題材に行っても良いと思う。熱中症対策はされていたのだと思う。 ○着実な活動が、成果に繋がっている印象。 ○健康診断の大切さを痛感している。社会に出ると受診率が下がると思うので学校で行ってもらえるのはとてもありがたい。 ③次年度からの教育基本方針素案にも「命」の大切さが重要項目となっている。以前より陰湿になっていると言われるイジメについても見逃しのないようぜひお願いしたいと思う。</p> <p>3. 1</p>
4	<p>朝の10分間読書の推進と図書館利用の促進 (図書部)</p> <p>広報活動とPTA活動の充実</p>	<p>①朝の「立腰」指導と協調し、学年団との連携を密にして、生徒の自立的な読書の取り組みを支援し、豊かな心の醸成に寄与する。 ②図書館資料の活用を促すため、図書の廃棄と良書の選定を並行して行い、広報活動、文化祭企画等の充実を図る。目標平均貸出冊数4冊。 ③図書委員会活動の活性化を目指し、図書委員の自主的、積極的活動を支援、指導する。</p>	<p>①学年団による「立腰」の徹底指導の流れに乗り、静粛な「朝読」の実施ができて、課題として、読書の質の向上や小論文や進路指導と関連した読書の推進、また先生方自身が朝読するようにもっと働きかけることがあげられている。1・2年の国語と連携したビブリオバトルも今年度で全学年が経験したことになり、さらに活発になることが期待できる。 ②学校司書エリアコーディネーターの配置を受け、さらに図書館資料の整備が進んだ。今年度は新たに、書架のレイアウト変更、図書館下足箱の改造といったハード面の変更と同時に、久遠祭では保健委員会とのコラボ企画「いのち」をテーマに展示、新聞記事やコラムのファイリング及びデータ保存化、国際経済科を中心に洋書多読の推進、閲覧室のランチタイム開放等多様な取り組みをしている。2学期末時点で貸出冊数が平均4冊を越え、本年度の数値目標を達成し、さらに更新中である。 ③自ら進んで図書委員になる生徒が多く、朝読時間、放課後のカウンター業務、図書館装飾や文化祭企画等、積極的に活動する生徒が増えている。</p>	3	<p>3 3 4 3 3 4 3 3 3</p> <p>○図書館を利用する生徒が増えたことが良い。 ○朝読での習慣づけや図書館資料の整備が、生徒の読書意欲の向上や図書委員会活動の活性化に繋がったと思われる。 ○商業高校生らしい明るくまじめな雰囲気は、このような朝の習慣づけからも身につくのだと感心した。文字を読むことも含む読書嫌いは、社会に出てそうでない人との差が大きく出ると感じており、「成果と課題および改善策等」②の取組は素晴らしいと感じた。 ○積極的な取組が窺われ、それが成果に繋がっている印象。特に、③の成果は素晴らしいと評価する。 ○本をたくさん読めば語彙力がついてくるので小論文指導もしやすくなると思う。就職・進学でも面接の時に「最近感動した本はありますか」など聞かれたりするので、平日頃から読書の習慣をつけておくことは大切だと思う。そのための本が図書館にはあるので、もっと生徒が活用して欲しい。</p> <p>3. 2</p>
	<p>教育相談体制の充実 (教育相談部)</p>	<p>①学年会や保健室と連携し、相談が必要な生徒はいないか情報を収集し、生徒の問題解決を支援する。 ②心理検査といじめ体罰アンケートを実施</p>	<p>①各担任及び保健室からの情報を元に、生徒や保護者との面談を行い、場合によっては外部機関との連携も行った。「子ども食堂」の活用など新たな方策も見つかるなど成果があった。 ②検査とアンケートで気になる記述があ</p>	3	<p>3 3 3 3</p> <p>○相談体制について詳しく知りたい。教員の負担等。 ○色々な課程の事情や心の病などで個別の配慮が必要な生徒がいる時は、今までどおり一人一人の心に寄り添い、職員間での情報を共有し、内容によっては専門機関に繋げていく等、生徒の不安を少しでも改善できるよう、より一層努めて欲しい。 ○今後とも、生徒の情報把握に努められるとともに、生徒が相談しやすい環境作りに努めて欲しい。ま</p>

	<p>し、問題を感じている生徒にカウンセリングを行い、不登校やいじめを未然に防止する。</p> <p>③障がいのある生徒や困り感のある生徒の援助について、職員間で情報交換を行い、解消に努める。</p>	<p>る生徒には個人面談を行った。職員間の情報だけでは把握できなかった生徒の不安感などを知ることができた。</p> <p>③障がいのある生徒と毎日会話をし、会話を通じて支援が必要ないかを確認した。行事への取り組み方で支援が必要な場面があった。事前に細かく想定できれば良かったと感じた。</p>	3	<p>た、学校だけで抱え込まないよう外部機関との連携強化もお願いしたい。</p> <p>○子どもは学校にいる時間が長いので、その中でこのような取組の中で見守っていただけるのはありがたい限りである。年齢的にも親との会話が少なくなってしまう時期なので、アンケート等で一人一人を把握してもらっていると保護者も安心するのではないかと。</p> <p>3 ○教師の子ニムワニクやアソビニ下等の活用で、生徒の心の動きに沿った活動をされていると読み取れた。</p> <p>3 ○アンケートの実施により、「職員間の情報だけでは把握できなかった生徒の不安感などを知ることができた。」ことは素晴らしい成果だと評価する。</p> <p>3 ○高校生ともなるとなかなか親にも言えないようなこともあったりするので、きめ細かい対応はたいへんありがたい。</p>
<p>学校からの情報発信・広報活動の充実 (情報発信部)</p>	<p>①広報活動を充実させ、保護者・地域との信頼関係作りに努めるとともに、中学校への積極的な情報提供を図る。</p> <p>②保護者のライデンスクール加入を促進し、連絡体制の強化を図る。</p>	<p>①【Web配信】 Webデザインの更新を実施し、全職員がアップできる環境に変更するとともに、部活動生からもデータをアップできる環境に変更し、情報量や内容が豊かになった。 【学校パンフレット】 発行時期は以下のとおり。 H28 8月 9,000部発行 H29 8月 9,500部発行 H30 5月 9,000部発行 本年度より6月の中学校説明会に間に合うように作成した。 【中学校向けポスター作成】 新年度(4月1日)に各中学校出身者の近況報告を載せたポスターを作成し、該当校に配布した。 【宮崎商業新聞の発行】 9～12月にかけて1ヶ月に1回宮崎商業新聞を作成し発行した。 9月 教育実習 10月 体育祭 インターハイ成績 11月 国体成績 久遠祭 12月 宮商マーケット</p> <p>②【ライデンスクール】 現在、ライデンスクールの加入率は9割弱である。台風・地震などの緊急災害時にも連絡手段として機能できるよう、今後もクラス担にも協力いただき、加入率100%をめざしていきたい。 加入率 H28 80.1% H29 87.1% H30 98.2%</p>	3	<p>3 ○学校パンフレットはとでも見やすく、分かりやすく中学生が興味を示して高い評価を受けているとの声を耳にしている。PTA活動について保護者は全クラス一人一役になっているが、実際活動している方は全体的に少ないのが現実である。生徒からプリントが届いていないとの声をよく聞く。特に行事、各種委員会等、保護者に関する大切な内容のプリント配布について、ライデンを使って知らせてはどうか。</p> <p>3 ○広報活動を充実させ学校を広く知っていただくことは、学校への信頼にも繋がる。今後とも充実をお願いしたい。</p> <p>①宮商新聞はPTA執行部にも配布していただきたい。 ②ライデンを通じて学校行事やPTA行事等の情報をより多く、より細かに提供していただけるとありがたい。</p> <p>3 ○web配信について、いろんな方が記事をアップできるようになり、内容が豊かになっているようだが、webの専任を置くと学校のブランドが統一感をもって発信できるような気がする(情報提供者はいろんな人が担うのがよいが)。その他の活動については、効果的に動いているように感じる。</p> <p>3 ○訴求力のある情報発信がなされている</p> <p>4 ○ライデンスクールの加入率も順調に上昇しており、活動の成果が挙がっている。</p> <p>①web活動や学校パンフレット等とても充実している内容だと思う。パンフレットは私立に比べると遅いと思っていたので、6月の中学校説明会に新しいパンフレットは大変良いと思う。 ②ライデンはいち早く宮商の情報が入るので、緊急時等は大変助かる。連絡網より遙かに早いので、そういうところをもっとアピールしていけばと思う。</p> <p>2 ①WEBについては以前から大変活発に更新されていると感心している。その内容もボリューム多く、文章や写真が多用され、学校行事の様子がよくわかる。WEBの更新状況について具体的な(だいたいでも)数値があると良い。</p>
<p>学校・家庭・地域との連携 (渉外厚生部)</p>	<p>①PTA活動を通して保護者・地域との連携強化を図る。</p> <p>②委員会・各種研修会活性化や保護者・地域との信頼関係作りに努める。</p>	<p>①校内の委員会活動だけでなく、久遠祭における財務委員会の「物品バザー」、生活指導委員会による年3回の「職員・PTAによる登校指導」を通して、地域との連携も深まった。</p> <p>②母親委員会を中心にハーバリウム、寄せ植え、キムチ教室を開催した。また他校視察も北九州市立大学、大分大学訪問を実施し充実した研修になった。</p>	3	<p>3 ○地域の連携についてどのような活動をされているか教えていただきたい。</p> <p>3 ○理事の方々の参加率が減ってきているのが気になる。</p> <p>3 ○時代の変化や社会状況を考慮し、今後は「母親委員会」の名称をやめ「家庭教育委員会」に変えた方がよいのではと考える。</p> <p>3 ①地元学校ということで、関心も持たれ、また期待もされている。更に地域との連携も深めていただきたい。</p> <p>○PTAに加え久遠会の方々にもご協力いただき各行事とも盛況だった。ただPTAの参加者が少なくなっているため、その辺りの動員の仕方を検討したい。(各委員会担当の先生とPTA執行部)。</p> <p>2 ○地域との連携はいろんな場所で見聞きする。宮商生の素直で勉強熱心な姿勢が、学校外にも評判となり続けるよう取り組んでいただければと思う。</p> <p>3 ○諸活動を通じて、職員・保護者・地域との連携が強化されている</p> <p>3 ○PTA活動は参加する人としらない人の差が大きいと思う。大学見学だけでなく、企業見学なども(できれば)やって欲しい。登校指導等はそのまま続けて欲しい。</p>
<p>創立100周年に向けての同窓会との連携 (渉外厚生部)</p>	<p>①おがたま会(同窓会)、PTA、久遠会(PTAOB)、学校の四者で創立100周年記念事業に向けて意見交換を行い、共通理解を図る。</p>	<p>①実行委員会を開催し、各立場からの意見やいろいろなアイデアが集約できた。式典、記念誌編集、記念事業、協賛広告、祝賀会、会計各部門で本年度</p>	3	<p>3 ○100周年に向けて学校全体で盛り上がりつつある。</p> <p>3 ○苦勞も多いと思うが、四者の絆が更に深まるよい機会と思われる。成功をお祈りする。</p>

	<p>②100周年記念事業実行委員会を開催し、組織、役割分担、内容、予算等の確認し、来年度につなげる。</p>	<p>の取組ができた。</p> <p>②3回の実行委員会の中で、予算を含めた大筋の共通理解を得て、来年度の取組につなげたい。</p>	3	<p>○実行委員会に20～40代の世代の方々の参加をもっと促す方法を検討した方が良いのでは？</p> <p>○大きな組織になると思われるため、必要な都度情報共有とそれぞれの立場の人が同じ方向を向いて、記念事業成功のための活動ができることを願う。</p> <p>○創立100周年に向けて、運営主体間の連絡調整が円滑に行われ、準備が順調に進捗している印象。</p> <p>○認知度が高くなっているのを感じる。準備等大変と思う。良い式典になるのを祈っている。</p>
<p>予算(公費・私費)の効率的執行と施設・設備の管理および危機管理体制の整備 (事務部)</p>	<p>①校務処理システム(コラボノート)等を活用し、省資源と業務の効率化及び情報の共有化に努める。</p> <p>②公金及び準公金取扱の安全性・迅速性を図る。</p> <p>③学校納付金については、長期滞納になる前に担任等と連携をとりながらこまめな督促を行うことにより長期滞納者を出さないようにする。</p> <p>④施設・設備の修繕を計画的に進めるとともに、先生方と連携し常時修繕の必要な箇所を確認を行い、危険箇所の改善に努める。</p>	<p>①コラボノートの電子回覧機能を用いていたが、システム更新費用やシステム不具合等の問題に対応する必要があり、文書回覧等の方法について検討した。共有ドライブを活用することで速やかに文書を担当教諭が把握出来るようにし、また、紙文書を管理職及び事務職員に回覧して確実に文書を確認することとした。12月末に全職員に経緯を説明し1月から新方式での回覧を実施しており、時間の有効活用と全体的な業務の効率化に努めている。</p> <p>②ネットバンキングを利用することで現金の取扱を最小限にし、加えて毎月確認を行うことにより、適正に執行している。</p> <p>③3ヶ月以上の長期滞納者がおり、こまめに督促を行っている。1月の口座振替日現在の滞納者は以下のとおり。 昨年度 6名 今年度 8名</p> <p>④県教委に要望した緊急性の高い修繕を以下のとおり実施した。 ・3棟2～3階手摺り補強工事 ・職員室エアコン取替修繕 ・校内LAN(2棟～体育館)張替修繕 また、台風24号で校内11箇所が被災したが、県教委と綿密に連絡を取り、速やかに修繕を完了した。</p>	3	<p>○コラボノートを使用しない方法でのやりとりについてどのようになっているか知りたい。</p> <p>○滞納者が0になるといいが、なかなか現状は厳しいようである。</p> <p>○良い学校運営のため予算や修繕等において常に素早い対応をしていただき感謝している。</p> <p>○予算の効率的な執行については、今後とも適切な対応をお願いしたい。</p> <p>④プール横のブロック塀の改修を強く働きかけて欲しい。県の予算との関係もあると思うが、事故が起きてからは遅い。</p> <p>○工夫・改善を重ねて活動されていると感じ取れる。ただ①②の業務については私たちの立場からは見えない部分であり、評価することは難しい。</p> <p>○事務取扱全般について、改善が進んでいる印象。</p> <p>○学校納付金の長期滞納者が増加している点が気懸り。支援制度利用を含め、解消に向けた取組が期待される。</p> <p>○危機管理について、学校が一体となりしっかり対応できている印象。</p> <p>○台風の被害に即座に対応する等ありがたい。ネットバンキングの活用等、現金を置かないことは良いことだと思う。</p>
				3. 3